

藤沢市教育委員会 4 月定例会会議録

日 時 2014 年（平成 26 年）4 月 10 日（木）
午後 3 時
場 所 森谷産業旭ビル 4 階 第 1 会議室

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の決定
- 3 前回会議録の確認
- 4 教育長報告
 - (1) 臨時代理の報告について（教育委員会事務局職員の処分について）
 - (2) 平成 26 年 2 月藤沢市議会定例会の開催結果について
- 5 議 題
 - (1) 委員長の選挙について
 - (2) 委員長職務代理者の指定について
- 6 議 事
 - (1) 議案第 1 号 平成 26 年度教育施設整備に係る工事計画の策定について
- 7 その他
 - (1) 羽鳥中学校における成績の誤記入について
- 8 閉 会

出席委員

1 番 吉 田 早 苗
2 番 赤 見 恵 司
3 番 阪 井 祐 基 子
4 番 関 野 真 一 郎
5 番 井 上 公 基

出席事務局職員

教育次長	渡 部 敏 夫	教育部長	吉 田 正 彦
教育部参事	小 林 誠 二	教育部参事	杉 山 哲 己
教育部参事	村 上 孝 行	教育部参事	神 尾 友 美
教育指導課長	小 木 曾 貴 洋	学校施設課長	佐 藤 謙 一
教育総務課主幹	佐 藤 繁	教育総務課主幹	田 邊 義 博
教育指導課主幹	松 原 保	学校給食課主幹	村 越 恭 子
学校給食課課長補佐	藤 岡 健 一	学校施設課課長補佐	山 口 秀 俊
書 記	西 山 勝 弘		

午後3時00分 開会

阪井委員長

ただいまから藤沢市教育委員会4月定例会を開会いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

阪井委員長

それでは、会議録署名委員を決定いたします。本日の会議録に署名する委員は、1番・吉田委員、2番・赤見委員にお願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

阪井委員長

それでは、本日の会議録に署名する委員は、1番・吉田委員、2番・赤見委員にお願いいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

阪井委員長

続きまして、前回会議録の確認をいたします。

何かありますか。

特にないようですので、このとおりの承することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

阪井委員長

それでは、このとおりの承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

阪井委員長

これより教育長報告を行います。

(1) 臨時代理の報告について(教育委員会事務局職員の処分について)、報告をお願いします。

吉田委員

それでは、臨時代理の報告について(教育委員会事務局職員の処分について)、ご報告いたします。藤沢市職員綱紀審査委員会の開催結果についての報告が3月24日にありました。教育委員会事務局職員の処分については、教育委員会定例会会議の議案として提出すべきところ、臨時会を開催する暇(いとま)がなく、緊急やむを得ない事情だったことから、藤沢市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定により、3月28日に臨時に代理したものです。このことから、同規則第3条第2項の規定により、緊急やむを得ない事情により、教育長が臨時に代理した場合においては、次の教育委員会の会議に報告しなければならないことから、本日もご報告させていただくものです。処分の内容につきましては、別紙のとおりです。

それでは、臨時代理書を読み上げます。(臨時代理書朗読)

阪井委員長

ただいまの教育長報告に対してご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

特にないようですので、報告どおりの承することといたします。

××××××××××××××××××××××××××××××××××

次に、(2)平成26年2月藤沢市議会定例会の開催結果について、報告をお願いします。

吉田委員

平成26年2月藤沢市議会定例会の開催結果について、ご報告いたします。2月市議会定例会は2月17日から3月18日までの30日間で開催されました。

1月の教育委員会定例会でご審議の上、ご決定いただきました、藤沢市社会教育委員に関する条例の一部改正につきましては、本会議において可決されました。

次に、子ども文教常任委員会について報告いたします。教育委員会に関する案件は、報告案件が4件ございました。該当する報告案件は、(2)生涯学習ふじさわプラン2016の中間見直しについて、(3)「いじめ防止対策」の進捗状況について、(4)学校事故防止検討委員会の検討報告について、(5)学校給食費の改定についてです。この案件は、教育委員会1月定例会及び2月定例会で説明し、了承された内容について報告いたしました。

次に、補正予算常任委員会について報告いたします。2月の教育委員会定例会でご審議の上、ご決定いただきました、平成25年度藤沢市一般会計補正予算(第8号)、光熱水費(小学校費)(中学校費)、諸整備事業費(小学校費)(特別支援学校費)、学校施設環境整備事業費(小学校費)(中学校費)、学校給食単独校化推進事業費等、3月の教育委員会定例会で臨時代理の報告をいたしました、平成25年度藤沢市一般会計補正予算(第9号)、学校施設環境整備事業費(小学校費)、諸整備事業費(小学校費)、給食室改修工事費、学校施設環境改善交付金(小学校費)、大規模改造事業債につきましては、それぞれ2月26日、3月18日の補正予算常任委員会に付託され、討論・採決の結果、賛成多数で可決すべきものとされ、その後、本会議において可決されました。

次に、代表質問については、教育委員会に関連する質問は9つの会派からございました。質問の件名と要旨についてご報告いたします。

はじめに、かわせみクラブの竹村雅夫議員でございます。件名1「市長の施政方針について」要旨2「安全・安心について」で、①湘洋中学校の津波避難施設設置に対する考え方、スケジュールについて、要旨5「子ども・子育てについて」で、いじめ防止条例の市全体での取り組みにおける教育委員会の考え方等について質問をいただき、津波避難施設設置につきましては、新年度に施設整備に係る庁内検討委員会を設け、学校・地域住民の意見を伺いながら、具体的な計画づくりを進めてまいることを答弁いたしました。また、いじめ防止条例については、全市的な視野で(仮称)

藤沢市いじけ防止条例を制定し、一人ひとりの教育的ニーズに的確に応じるために、多様で柔軟な教育活動を推進してまいることが答弁いたしました。

次に、藤沢市公明党の松下賢一郎議員でございます。件名2「安全・安心のまちづくり」の要旨1「防災対策について」では、小中学校における非構造部材耐震改修についての点検状況と、改修に向けた対応等と大地震発生時の双方向のメールシステムに関する質問をいただきました。非構造部材の耐震化については、平成25年度から3ヶ年計画で点検・対策事業を進め、平成25年度から2ヶ年計画で施設点検を、平成26年度から2ヶ年計画で対策工事を行う予定であることと、双方向のメールのシステムについては、市立小中学校全てで保護者へ緊急情報をメールで一斉に配信する、共通のシステムを本年4月から本格的に運用することとし、保護者へのアンケート機能を使うことで、情報収集も可能となっていることを答弁いたしました。

さらに件名6「未来をはぐくむ教育について」要旨1「いじめ・不登校対策について」で、「いじめの解決」と再発防止、「学校いじめ防止対策基本方針」の地域への説明と理解、「いじめに関するアンケート」の実施方法、いじめ問題に特化したスクールカウンセラーの立場・すみ分け、スクールソーシャルワーカーの増員や配置時間の拡充に関する質問をいただき、いじめの解決と再発防止については、学級学年、学校が一丸となって事後の経過観察とフォローに努め、細やかに注視し防止に努めてまいること、「学校いじめ防止対策基本方針」については、学校だよりや学校ホームページで発信し、そして学校評議員会や地域協力者会議等、さまざまな機会を捉えて積極的に情報を発信し、広く地域の理解と協力を求めてまいること、「いじめに関するアンケート」の実施時期は、概ね学期に1回以上とし、記入回収方法は、児童生徒の実態や発達段階を鑑みて、状況に応じた適切な方法で実施してまいること、新たに教育指導課に配置するスクールカウンセラーは、通常はいじめ相談ホットライン、いじめ相談メール等の相談や各学校の巡回を行う予定であり、学校からいじめの問題で要請があった場合は、対応の支援のため学校に派遣すること、スクールソーシャルワーカーについては、対応するケースの増加が予想されることから増員や配置時間、その時間数の拡充について検討してまいることが答弁いたしました。

続いて、要旨2「教育環境の整備について」では、中学校給食の今後の実施校拡大、小中学校の普通教室への空調設備整備に関する質問をいただきました。中学校給食について、試行結果を含めたさまざまな課題などを

調整し、それを行った上で全校実施に向けたスケジュールについて検討してまいること、小学校の普通教室への空調設備整備の現在の計画といたしましては、平成 26 年度 3 校の整備を行い、平成 30 年度までの 5 ヶ年間で整備を進めてまいることを答弁いたしました。

続いて、要旨 3 「青少年の健全育成について」では、ネット依存の実態把握と意識啓発に関する質問をいただき、ネット依存の実態把握は難しい状況があるので、その方法等も含め、今後研究してまいること、教員・保護者・児童生徒への意識啓発について、子どもたちが上手にインターネット環境を活用していくことができるよう、今後も情報提供や情報モラル教育の推進に努めてまいることを答弁いたしました。

次に、自由松風会の加藤一議員でございます。件名 1 「郷土愛あふれる藤沢づくり」についての要旨 3 「創造力」あふれる藤沢について」で、学校施設の再整備計画、いじめ防止条例の制定に向けた教育委員会の考え方に関する質問をいただき、学校施設の再整備計画については、平成 26 年度に基本的な考え方についてまとめ、平成 27 年度には長寿命化方針に基づく対象校の選定、耐力度調査を行い、学校ごとの改築・改修に係る具体的な計画を策定してまいること、いじめ防止条例の制定に向けた教育委員会の考え方については、いじめには、子どもたちを取り巻く環境など、様々な社会的要因が背景にあることから、社会全体の問題として捉えることが重要であると考えており、市長部局が進める「(仮称)藤沢市いじめ防止条例」の制定に協力してまいることを答弁いたしました。

次に、自民クラブ藤沢の佐藤春雄議員でございます。件名 1 「郷土愛あふれる藤沢づくりについて」、要旨 4 「みんなの絆で藤沢っ子の明日を築こう」について」、本市の児童生徒の学力状況と、学力向上に向けた取り組みに関する質問をいただき、教員の授業力の向上の充実、児童生徒に対するきめ細やかな支援に努めてまいることを答弁いたしました。

次に、日本共産党藤沢市議会議員団の柳沢潤次議員でございます。件名 4 「子どもの権利条約を生かし、教育・子育て施策の充実を」の要旨 3 「児童・生徒の増加対策について」で、児童・生徒の増加に伴う大規模校の解消への対応など、その対策に関する質問をいただき、当面は普通教室に転用可能な教室の活用や仮設校舎での対応、また、新たに開発事業に伴い児童生徒数の増加が見込まれる地区においては、必要に応じて学区の分割も含めて対応してまいることを答弁いたしました。

続いて、要旨 4 「中学校給食を自校方式で」において、中学校給食の試行結果如何では、自校方式に変更する考えはあるかという質問をいただき、今後、試行における喫食率、給食に要する時間、日課表に与える影響等の

検証を、保護者、教職員へのアンケート調査により課題等の解決を図り、デリバリー方式による給食を全校に拡大したい旨、答弁いたしました。

続いて、要旨5「校舎の改築、トイレ改修、空調設備設置など教育環境の整備を」では、今後の校舎改築に対する考え方、トイレ改修計画の前倒し、空調設備整備の今後の計画に関する質問をいただき、本市公共施設再整備基本方針に基づき、学校施設再整備の基本的な考え方を求めた後、各学校の現況に応じた整備手法を定めた具体的な計画策定を進めてまいること、トイレ改修は、今後も特定財源の確保に努めながら、計画的に進めてまいること、小学校普通教室への空調設備の整備は、平成26年度から事業に着手し、事業期間は5年間で予定していることを答弁いたしました。

次に、さつき会の井上裕介議員でございます。件名1「市長の政治姿勢について」、要旨1「松風に人の和うるわし湘南の元気都市について」では、通学路の安全対策における意見集約と、学校施設の整備及び西部学校給食調理場の廃場後の跡地利用に関する質問をいただき、通学路の安全対策における意見集約については、まず、学校が保護者の声を受けとめ、危険箇所の実態を正確に把握すること、通学路安全対策検討会議で合同点検を継続実施し、点検方法の改善と通学路における安全対策を推進してまいること、学校施設の再整備については、柳沢議員への答弁と同様の考え方をお示しし、西部学校給食合同調理場の廃場後の跡地利用については、滝の沢中学校の学校用地として一体的な跡地利用を検討していることを答弁いたしました。

次に、みんなの党藤沢の有賀正義議員でございます。件名1「市長の政治姿勢について」、要旨5「みんなの絆で築く藤沢っ子の明日について」では、中学校給食の試行を含めた今後の進め方及び全校実施となった場合のスケジュールに関する質問をいただき、今後の進め方については、柳沢議員への答弁と同様の考えをお示しし、松下議員への答弁と同様に、試行結果を含めた様々な課題などの整理を行ったうえで、全校実施に向けたスケジュールについて検討してまいることを答弁いたしました。

次に、ふじさわ自民党の松長泰幸議員でございます。件名1「市長の政治姿勢について」、要旨3「災害対策について」で、湘洋中学校の津波対策について質問をいただき、湘洋中学校への最大避難人数の想定、新規避難施設の収容人数、整備に際しての協議内容等について答弁いたしました。

次に、神奈川ネットワーク運動・藤沢の青木仁子議員でございます。件名1「市長の施政方針について」、要旨3「子ども・子育て、教育の取り組みについて」で、いじめ問題に対するスクールカウンセラーの業務内容、児童生徒が気軽に相談できるための学校環境の整備、教員の定員増に係る

国・県への要望に関する質問をいただき、スクールカウンセラーについては、松下賢一郎議員への答弁と同様の考え方をお示しし、児童生徒が担任等に気軽に相談できるようにするための学校環境の整備については、魅力ある教員の育成に努めることが大切であり、そのためにいじめ防止担当者会等での研修、教育指導課に配置予定のスクールカウンセラーによる研修を通して、子どもとの関わりなどの指導技術を高め、安心して相談することができるようにすること、教職員の定数要望については、神奈川県教育委員会に対し、児童生徒支援担当教員や、ティームティーチングや少人数授業を行う教員等、基準以外に配置される教員の増員要望を引き続き行っていくことを答弁いたしました。

続きまして、予算等特別委員会について報告いたします。2月の教育委員会定例会でご審議の上、ご決定いただきました、平成26年度藤沢市一般会計予算、藤沢市いじめ問題対策連絡協議会条例の制定につきましては、3月5日からの予算等特別委員会に付託され、討論・採決の結果、賛成多数で可決すべきものとされ、その後、本会議において可決されました。

予算等特別委員会での質疑を踏まえ、代表質問と重複する内容を除いた平成26年度予算等に対する主な意見、要望につきましては、少人数学級の実施。教師力向上連続講座について事業のあり方、事業の必要性など、鋭意積極的に検討すること。加えて同事業については、質の高い教育提供のため事業の充実を図ることが必要という意見もいただいております。学校支援コーディネーター制度については、学校事情を考慮し、事業の再構築をすること。通学路の安全対策について、各学校に通学路安全対策検討委員会のような仕組みをつくることや、ゾーン30の積極的な導入。危険箇所に関する検討、改善の進捗状況を、ホームページ等で公開するなど、見える化すること。学校教育相談センターにいじめ相談窓口の機能を持たせること。障がい児の学ぶ場について、ともに学ぶ教育の充実に向けて、積極的に取り組むこと。就学援助制度の対象費目の拡充。修学旅行費用の減額を一刻も早く行うこと。奨学金制度の創設を行うこと。小中学校の生徒数に大幅なアンバランスが生じていることから、今後は学区の見直しを含め、調査研究がなされること。遮熱塗料は、地球環境保護に効果があることなどから、今後は積極的に採用すること。給食費未納問題について、公金化制度を見据えて、しっかりと検討することなどがございました。

以上が平成26年2月藤沢市議会定例会の開催結果についての報告でございます。

阪井委員長

ただいまの教育長報告につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

阪井委員長 今、答弁の内容を拝聴いたしました。それを受けて今年度からたくさん取り組んでいくことがあるかと思えます。その進捗状況を確認しながら、今年度も子どもたちが安心して安全に通える学校、学びを深めることができるような学校の運営に私たち教育委員も尽力していきたいと存じます。
÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

阪井委員長 次に、議題（１）委員長の選挙について及び議題（２）委員長職務代理者の指定については人事に関する案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 13 条第 6 項ただし書の規定により、非公開での審議といたしたいと思えますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

阪井委員長 ご異議がありませんので、議題（１）委員長の選挙について及び議題（２）委員長職務代理者の指定については、後ほど非公開での審議といたします。
÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

阪井委員長 これより議事に入ります。
議案第 1 号平成 26 年度教育施設整備に係る工事計画の策定についてを上程いたします。事務局の説明を求めます。

佐藤学校施設課長 議案第 1 号平成 26 年度教育施設整備に係る工事計画の策定についてご説明いたします。この工事計画の提案理由といたしましては、教育施設の整備を図るため、平成 26 年度における工事の計画を策定する必要があるものです。また、この提案理由の根拠といたしましては、藤沢市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第 2 条第 9 号に記載のとおり、1 件 9,000 万円以上の工事の計画を策定する場合は、教育長に委任されておらず、教育委員会に諮ることとなっていることによるものです。

工事計画については、1 小・中学校一般整備事業一般計画の（１）小・中学校学校施設環境整備事業の①小学校については、高砂小学校の普通教室・管理諸室等空調設備工事で、予算額は記載のとおりです。②中学校については、滝の沢中学校の外壁等改修工事で、予算額は記載のとおりです。

神尾教育総務部参事 次に、2 学校給食単独校化推進事業の（１）給食調理室新築工事ですが、本事業は平成 25 年度から平成 26 年度までの継続事業で、滝の沢小学校と駒寄小学校に給食調理室を開設するものです。平成 26 年度のそれぞれの給食調理室新築工事（建築）及び（機械設備）の予算額は記載のとおりです。この 2 校の給食調理室は、本年 2 学期から供用開始予定となっております。これで小学校 35 校すべての給食調理室が単独校化となるものです。

それでは、議案書を読み上げます。（議案書朗読）

阪井委員長 事務局の説明が終わりました。議案第 1 号につきまして、ご意見・ご質

問がありましたらお願いいたします。

赤見委員 学校給食の工事に関して、滝の沢小学校と駒寄小学校のそれぞれの児童数を教えてください。

神尾教育総務部参事 滝の沢小学校の児童数は 693 名、駒寄小学校は 538 名でございます。

赤見委員 この予算額の新築工事（建築）と（機械設備）の配分がやや違うようですけれども、駒寄小学校の方が、建築費が少し安くて設備費がかかっていることについて何か理由があったら教えてください。

神尾教育総務部参事 今回、議案に提出しました建築、機械設備については 9,000 万円以上というところでありまして、工事についてはそれぞれ建築工事、機械設備工事のほかに電気工事です。全部で工事は 3 本あります。滝の沢小学校は 25 年度、26 年度の継続事業費を合わせますと、建築工事費が約 1 億 3,300 万円、機械設備が 1 億 2,600 万円、電気工事が 7,700 万円ほどで、滝の沢小学校の新築で 3 億 3,800 万円ほどかかります。同様に駒寄小学校につきましては、建築工事費が 1 億 2,800 万円、機械設備が 1 億 3,200 万円、電気工事が 5,500 万円で、新築工事費としては 3 億 2,700 万円ほどかかるということでございます。

井上委員 1 点は、小中学校の施設環境整備事業について、高砂小学校の事業は何室なのか。2 点は、滝の沢中学校の外壁改修工事はすべて行うのか、あわせて工期の期間はいつぐらいになるのか教えてください。

佐藤学校施設課長 高砂小学校の部屋数は、新設する施設については、普通教室 18 室、多目的スペースが 6 ヶ所、放送室、合わせまして 25 室となります。滝の沢中学校の外壁改修工事は、校舎棟 2 棟すべての改修工事を行います。工期については、概ね 8 月下旬から平成 27 年の 2 月末までを予定しております。

井上委員 2 学期というか年度内ということでしょうかけれども、児童生徒にできるだけ支障のないような形で実施していただければと思います。

阪井委員長 給食調理室が新築工事されていますが、2 学期に向けて工事は進んでいるかと思いますが、進捗状況に遅れ等は出ていないのでしょうか。

神尾教育総務部参事 今のところ計画どおりに進んでおります。

阪井委員長 2 学期からの給食を子どもたちも楽しみにしていると思いますので、よろしくお願いいたします。

阪井委員長 他にご意見・ご質問はありませんか。
ないようですので、原案どおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

阪井委員長 それでは、議案第 1 号平成 26 年度教育施設整備に係る工事計画の策定

については、原案のとおり決定いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

阪井委員長 その他に入ります。

(1) 羽鳥中学校における成績の誤記入について、事務局の説明を求めます。

小木曾教育指導課長 羽鳥中学校における成績の誤記入について、ご説明いたします。(資料参照)

1 概況は、平成 26 年 3 月 25 日(火)午後、修了証及び通知票を受け取った 1 年生女子生徒より、学年末の音楽の評価・評定に誤りがあるのではないかとの申し出があり、確認したところ、該当生徒の所属学級 27 名の音楽の評価・評定に誤記入が見つかりました。教科担当講師が成績処理作業の過程において、成績処理システムへ転記する際に誤りがあったことによるものです。学校長は「成績処理作業における事故」として、藤沢市教育委員会に報告いたしました。

2 誤記入の状況は、該当クラスは 1 年生 4 クラスのうちの 1 クラスで、33 名の在籍中 27 名分の音楽において誤記入がございました。

3 学校及び教育委員会の対応について、学校は 3 月 25 日(火)全校生徒(1～3 学年)の評価・評定について確認後、該当家庭に家庭訪問をして修正した通知表を配付し、翌 26 日(水)藤沢市教育委員会へ事故報告の提出をいたしました。また、3 月 27 日(木)全家庭に事故についての「お知らせ」を配付し、周知いたしました。教育委員会は 3 月 27 日(木)記者クラブへ報告し、翌 28 日(金)学校長及び当該講師に対し、教育指導課において聴取及び二重チェック体制の強化等、再発防止を徹底するよう指導いたしました。今後、全学校に対して 4 月校長会において成績処理作業の見直しと、再発防止に向けた取り組みの徹底を指示することとなっております。

阪井委員長 事務局の説明が終わりました。ただいまの説明について、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

関野委員 単純ミスかと思いますが、もしかしたらこれまでもあったのかもしれないと、それが発覚しなかったという可能性もあるのではないかと考えているのですが、これまではどのようなチェック方法を取っていて、今後、どのようにされるのか、教えてください。

松原教育指導課主幹 羽鳥中学校においては、これまでも成績の評価・評定が出た段階で、複数職員による再度の見直し、チェック体制をつくっておりました。チェック後に必ず確認した者の署名をして提出をするということで、各教科担任による確認の上に、さらに複数体制でのチェックという体制を取っ

ておりましたが、今回については、複数体制でのチェックのところが漏れてしまったということでございます。

吉田教育部長 補足ですが、今回のチェック体制の漏れといったところについては、ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。職員同士がチェックをきちんとするべきところでしたが、落ちてしまったということでございます。今後ですけれども、4月から新しい成績処理システムを導入することになっております。これは市内中学校全部同じシステムを使いまして、成績の移行等についてのミスがより減るかたちのシステムをとっておりますので、そういった単純ミスは減るだろうと考えております。しかしながら、ダブルチェックはどうしても必要なことですので、そういったところについてはきちんと進めてまいりたいと思っております。

関野委員 二重チェックを複数人数でやるというのは、慣れてくるとだんだん、はしょりたくなってしまおうという部分だと思っておりますので、その徹底を今後もお願ひしたいと思っております。

阪井委員長 事務処理を間違っごめんなさいという問題ではなく、成績が不当につけられた子どもたちの心を大きく傷つけた案件だと思っております。今後、二度とこのようなことがないような配慮をしていただきたいと思います。ここに「講師」と書いてありますが、この先生の立場についてお聞かせください。

村上教育部参事 「講師」と書かれているのは、県費による非常勤講師ではなく、市費による市費講師の方でございます。

阪井委員長 羽鳥中学校においては、この市費講師以外にも県費採用の音楽教師はいらっしゃるのですか。

村上教育部参事 羽鳥中学校における音楽教師はこの市費講師1名でございます。

阪井委員長 1人の先生で、市費の講師なので常勤でないというところでの連絡の不徹底があったということは言い訳にはならないと思っておりますので、通常の県費採用の職員と市費の講師というところでも差がないような連絡の取り方を考えていただきたいと思います。子どもの心を傷つけるようなことが二度とないように十分な指導をしていただきたいと思います。

吉田教育部長 ご指摘いただいた市費講師ですが、1つの教科を全部持っているというケースは他に家庭科等もありますので、そういった場合については、評価・評定の仕方についても他の教科にはありますが、同じ学年の職員等が協力し、援助をするということを学校には指示を出しているところです。また、市費講師は勤務時間が短いところもありますので、管理職を含めて支援体制を学校に指示してまいりたいと考えております。

阪井委員長 羽鳥中学校は生徒数も増えていく学校だと思っておりますので、十分な指導を

お願いいたします。

阪井委員長

その他にご意見・ご質問がありますか。

ないようですので、了承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

阪井委員長

以上で、本日予定いたしました公開での審議案件はすべて終了いたしました。

委員の方で前回の定例会から今日までの間で、報告事項のある方はいらっしゃいますか。

阪井委員長

それでは、次回の会議の期日を決めたいと思います。5月15日（木）午後3時から、傍聴者の定員は20名、場所は森谷産業旭ビル4階 第1会議室において開催ということはいかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

阪井委員長

それでは、次回の定例会は5月15日（木）午後3時から、傍聴者の定員は20名、場所は森谷産業旭ビル4階 第1会議室において開催いたします。

以上で、本日の公開による審議の日程はすべて終了いたしました。

午後3時44分 休憩